

事業番号	11 07 03	事業改善シート（令和6年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	市街地整備事業費	部局	建設部	課・室	都市・まちづくり課		
		実施期間	S36 ~	E-mail	toshi-machi @ pref.nagano.lg.jp		

1 現状と課題

・無秩序な市街地拡大に伴うまちなかの空洞化、空き家・空地の増加による中心市街地の衰退、公共交通機関の利便性低下による交通弱者の増加が顕著となっており、また、依然として自動車交通が主流であるため、まちなかの交通渋滞や交通事故が変わらず発生している。

・こうしたことから、集約都市構造への転換を図ることが求められているが、長野県においては、用途地域内の都市計画道路の現況整備率は、52.8%（令和5年3月現在）と全国に比べ低い水準にとどまっており、良好な都市環境の確保が必要となっている。

2 事業目的

中心市街地の再生や市街地における安全で安心な社会生活を支える街路の整備等により、住む人にも訪れる人にも快適で魅力あふれるまちなかを実現する。

3 事業目的を達成するための取組

①街路事業の着実な進捗
 市街地における安全で安心な社会生活を支えるため、立地適正化計画のエリア内における街路事業に「選択と集中」を図り、通学路対策やリニア関連道路など整備効果の高い箇所を重点的に整備

- ・事業着手1箇所【北天神町古吉町線（上田市川辺町）】※通学路対策
- ・完成供用1箇所【竜東線（伊那市中央北）】※通学路対策
- ・事業推進18箇所【東新町座光寺線（飯田市上郷）等】※リニア関連道路、通学路対策

②市街地整備の着実な進捗
 建物の老朽化が著しく、生活環境及び防災上において支障をきたしている長野駅西口において、安全・安心な市街地の形成、都市機能の集積やまちなか居住を促進するため重点的に整備

- ・事業推進1箇所【長野駅前B-1地区第一種市街地再開発事業】



4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度		R5年度		R6年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	用途地域内における都市計画道路の整備率	%	52.8	52.8	→	53.7	↗	54.0	未達成	5か年計画に基づき、その間に整備する都市計画道路の延長を概ね把握し、それを各年次で割り振り、数値を設定。	
②	指標なし										

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (☆印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
1-1①	持続可能な脱炭素社会の創出										
3-1①	地域の特徴と自然の恵みを生かした快適で魅力ある空間づくりの推進										

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R6年度	2,122,663	4,346,878	947,282	7,416,823	565,002	4,321,443	86.2
R5年度	2,024,348	4,290,494	△ 57,700	6,257,142	329,928	4,134,479	86.2
R4年度	2,182,712	4,660,335	△ 603,200	6,239,847	533,955	4,155,394	86.2

事業番号	11 07 03	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	市街地整備事業費	部局	建設部	課・室	都市・まちづくり課

7 主な取組実績と成果

① 街路事業の着実な進捗

- ・完成供用 1箇所【竜東線（伊那市中央北）】
- ・事業推進 19箇所【東新町座光寺線（飯田市上郷）等】



(都)竜東線
(R6完成)



(都)宮渕新橋北小松線
(事業中)

② 市街地整備の着実な進捗

- ・補助事業実施 1箇所【長野駅前B-1地区第一種市街地再開発事業】



長野駅前B-1地区(事業中)
完成イメージパース

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	用途地域内における都市計画道路の整備率	R5年度推移	→	R6年度推移	↗	達成状況	未達成
用途地域内都市計画道路整備率は着実な事業執行により増加しているものの、街路事業が市街地部での事業であることから、沿線の移転物件に係る移転交渉に時間を要したことや占有物管理者が多数おり調整に時間を要したことなどにより供用が遅れ、目標達成には至らなかった。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・県内の用途地域内都市計画道路の現況整備率は53.68%（令和7年3月現在）であり、交通の円滑化、安全な歩行空間の確保を図る上で、引き続き都市計画道路の着実な整備が必要である。
- ・社会情勢の変化に伴いまちづくりの転換期を迎えている中で、居心地のよい歩きたくなるまちなか創出に資する都市計画道路が求められる。

(2) 事業改善の方策

- ・立地適正化計画等に位置付けられたエリア内の街路事業に「選択と集中」を図り、県と市町村で一体となって事業を進めていくことに加え、都市計画決定後、長期間事業化に至っていない箇所について、市町村による計画の見直しを支援していく。
- ・街路が地域にとって将来にわたり質の高いインフラストックになるという観点から、多様な都市機能を有し、都市の骨格を形成する主要な幹線街路を重点的に実施していく。

事業番号 11 07 03 **細事業一覧（令和6年度実施事業分）** 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	市街地整備事業費	部局	建設部	課・室	都市・まちづくり課
-----	-----------------	----	-----	-----	-----------

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
1	街路事業費	3,781,414 千円	3,830,165 千円	4,019,109 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	コンパクトなまちづくり事業	直接	まちの賑わい創出や公共空間の確保、交通施設機能を含んだ良好な都市形成に寄与する都市計画道路網の整備（国交付金事業） 整備箇所：20箇所	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
2	県単街路費	364,129 千円	299,047 千円	280,514 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	コンパクトなまちづくり事業	直接	まちの賑わい創出や公共空間の確保、交通施設機能を含んだ良好な都市形成に寄与する都市計画道路網の整備（国交付金事業の対象外の箇所） 整備箇所：21箇所	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
3	市街地再開発事業費	- 千円	3,840 千円	21,820 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	市街地再開発事業補助金	補助金	都市機能の集約・更新又はまちなか居住を促進する再開発事業等に対して費用の一部（県補助率1/10）を補助 1地区（長野市）	